



第30回日本在宅ケア学会学術集会 実践報告の演題登録をお考えの方へ

暮らしの場を支えるケアの実践報告の演題を広く募集します。
暮らしの場とは、自宅や地域をはじめ、グループホームや施設、
外来・療養移行支援などあらゆる場を意味します。



学会での実践報告で現場での
経験を振り返り、日々のケア
に活かしましょう。



演題登録期間 2025年1月10日（金）～3月9日（日）

Q. 在宅ケア学会への入会は必要ですか？

A. はい。第1発表者は演題登録時に会員または入会手続き中である必要があります。共同発表者はその限りではありません。

Q. 演題内容は、倫理審査が必要ですか？

A. 必ずしも必要ではありませんが、倫理的配慮を行なった旨を演題登録画面で選択してください。

Q. 演題登録ができる職種は決まっていますか？

A. いいえ。在宅ケアにするすべての職種（医療者、ケアマネージャー、介護職、福祉職、施設職員）の方を歓迎します。

Q. 実践報告は事例報告でも良いですか？

A. もちろんです。看取り・多職種連携・複雑困難事例などの事例報告のほか、活動・取り組みなどもご発表できます。

Q. 査読審査はどんな審査基準なのですか？

A. 以下の基準に沿って2名以上の審査員で審査します。

演題審査基準

- ・文章がまとまっているか
- ・課題は適切か
- ・在宅ケアへの示唆、展望があるか

